

2022年3月3日発表 ICN・EFN・EFNMA 共同声明
国際看護師協会と欧州看護団体、ウクライナへの侵攻を非難

国際看護師協会（ICN）、ヨーロッパ看護師協会連合（EFN）、各国看護師・助産師協会欧州フォーラム（EFNMA）は、世界の看護師 2,800 万人を代表し、ウクライナへの不法侵攻とその国民への軍事攻撃を徹底的に非難する。我々は、即時停戦とすべての敵対行為の停止、そして平和を確保するための外交交渉の開始を要求する。

看護師やその他の保健医療従事者はすべての患者に対し、公平にケアと治療を提供する。彼らは、脅威や暴力から守られた状態で働くことを認められ、彼らが働く保健医療施設は危険から保護されなければならない。保健医療施設および保健医療従事者を保護する国際規制とジュネーブ条約は、遵守され、実行されなければならない。

ウクライナの人々に対し、国際条約で権利が保障された人道的援助が提供されなければならない。また、怪我や病気を含むすべての保健医療ニーズに対して必要な重要な機器、医薬品、物資をすぐに利用できるようにしなければならない。紛争からの難民には、自由な通行権を与え、移動中および安全な場所に到着した際に保健医療と支援を提供しなければならない。

世界の看護師は、ウクライナの人々の健康とウェルビーイングの保護を要求しており、それは、永続的な平和によってのみ達成可能である。なぜなら、平和と健康は切り離すことができないためである。

#NURSESFORPEACE



International Council of Nurses
The Global Voice of Nursing